

揖保川水系林田川・三森川・安志川 洪水浸水想定区域図 想定最大規模【13/28】

宋粟市

姫路市

たつの市



例
浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

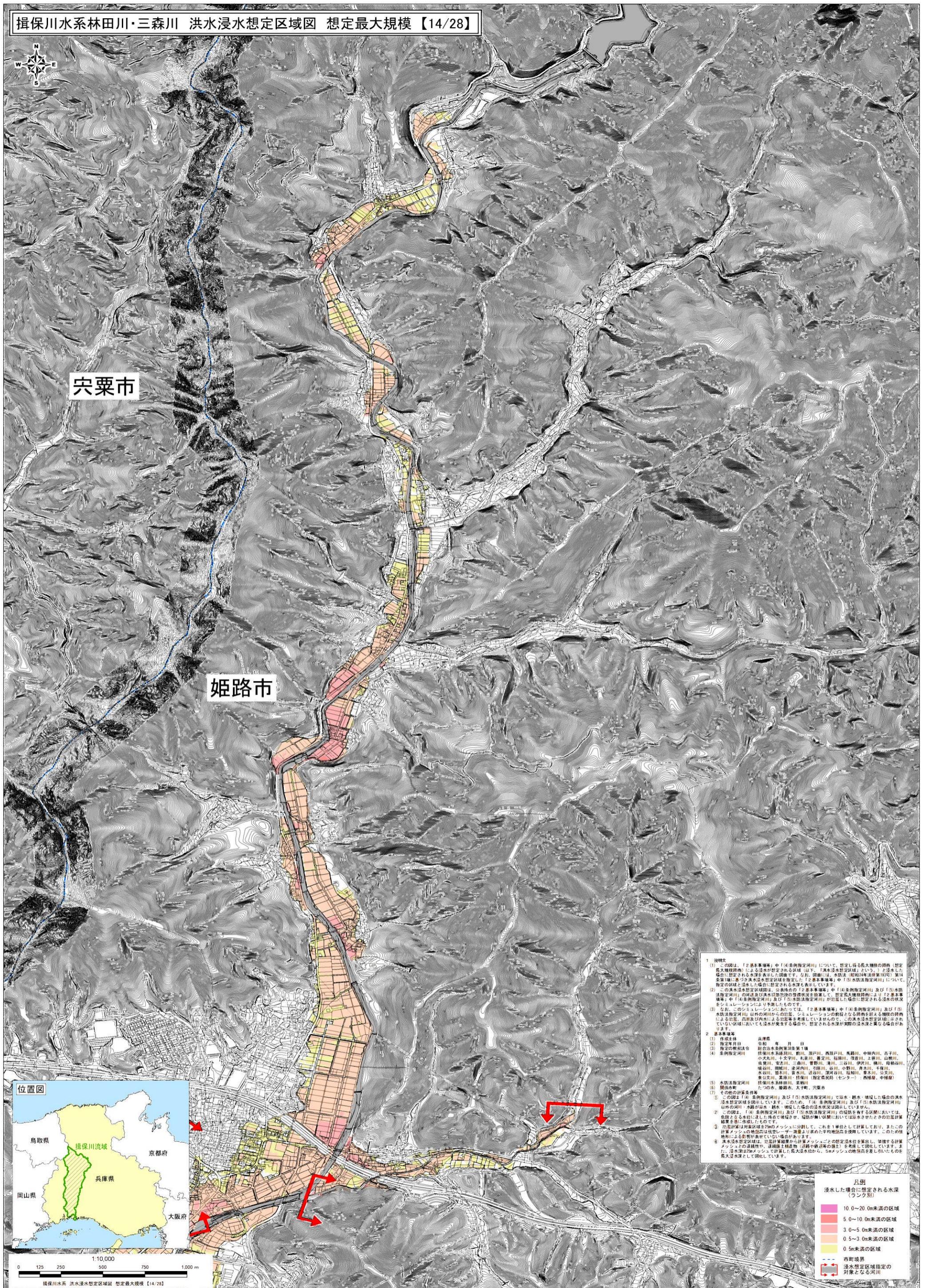
10.0~20.0m未満の区域
5.0~10.0m未満の区域
3.0~5.0m未満の区域
0.5~3.0m未満の区域
0.5m未満の区域
市町境界
△ 淹水想定区域指定の △

樺保川水系 洪水漫水想定区域図 想定最大規模【13/28】

この地図は、たつの市長の承認を得て、たつの市基本地形図デジタルデータ（縮尺1/2,500）デジタルマップを複製使用したものである。この地図は、福岡市長の了解を得て、福岡市基本地形図デジタルデータ（縮尺1/2,500）デジタルマップを複製使用したものである。

この地図は、姫路市長の承認を得て、姫路市基本地図デジタルデータ(縮尺1/2,500)デジタルマップを複製使用したものである。この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号〇〇、第〇〇号)

揖保川水系林田川・三森川 洪水浸水想定区域図 想定最大規模【14/28】

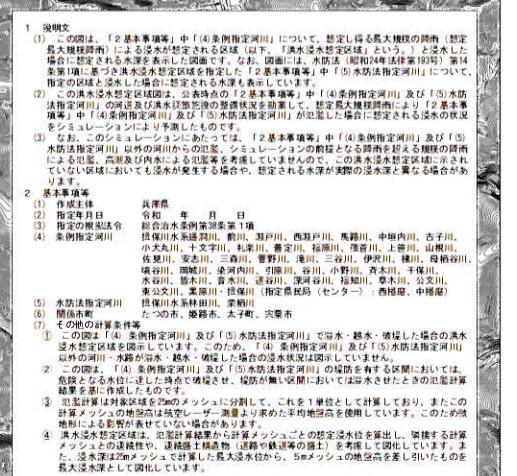


この地図は、姫路市長の承認を得て、姫路市 基本地図デジタルデータ(縮尺1/2,500)デジタルマップを複製使用したものである。
この地図は、國土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 ○〇、第〇〇号)

揖保川水林田川 洪水浸水想定区域図 想定最大規模 【15/28】

宋粟市

姫路市



この地図は、姫路市長の承認を得て、姫路市基本地図デジタルデータ(縮尺1/2500)デジタルマップを複製使用したものである。
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したるものである。(承認番号〇〇、第〇〇号)

揖保川水系菅野川・伊沢川 洪水浸水想定区域図 想定最大規模【16/28】

A compass rose is centered on the map, showing the cardinal directions: North (N), South (S), East (E), and West (W). The rose is oriented vertically, with North at the top.

宋粟市

佐用町

たつの市

位置図



揖保川水系 洪水浸水想定区域図 想定最大規模【16/28】

この地図は、たつの市長の承認を得て、たつの市基本地形図デジタルデータ(縮尺1/2500)デジタルマップを複製使用したものである。この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号〇〇、第〇〇号)

1. 説明文
(1) この回は、「2 基本事項等」中「(4) 条例指定河川」について、規定した最大規制床面による堤防が想定される区域（以下、「洪水浸水想定区域」）の場合に想定される水深を示す図面です。なお、圓面等は、水防法（第1章第1節にに基づき洪水浸水想定区域を囲んで示す）で「2 基本事項等」中「(5) 洪水浸水想定区域」

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の「2基本事項等」中「(4)柔例指定期河川」と「(5)水防法指定期河川」の河道及び「(5)水防法指定期河川」の整備状況を勘案して、指定大規模橋梁東西により「2基本事項等」中「(4)柔例指定期河川」と「(5)水防法指定期河川」が印記した場合に想定される浸水の深さを示しています。

(3) したがってこのシミュレーションにあたっては、「2 基本事項等」由「(4) 条例指定河川」及び「(5)

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2基本事項等」中「(4)美術指定河川」とび「(5)水防法指定河川」以外の河川からの氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び河川による土砂の流失を考慮していませんので、この進水堤無定期間にテキ

による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
(1) 作成主体 丘廣

(1) 作成主体 兵庫県
(2) 指定年月日 令和 年 月 日
(3) 指定の根拠法会 総合治水条例第38条第1項

(3) 指定の根拠法令 総合治水条例第38条第1項
(4) 条例指定河川 排川用水系御調川、前川、蘇戸川、西賀戸川、馬路川、中垣内川、古子川、小太丸川、十文字川、おまき川、善宝川、若狭川、彦音川、上若川、山越川

小犬丸川、十字隧道川、札条川、善定川、福藤川、凌音川、上芭川、山根柄、佐見川、安志川、三森川、菅野川、泷川、三谷川、伊沢川、梯川、母柄谷、嘎谷川、网城川、染河内川、引隈川、谷川、小野川、齐木川、千保川。

奥谷川、岡城川、染河内川、引隙川、谷川、小野川、齐木川、干保川、
水谷川、皆木川、音木川、道谷川、课原谷川、福知川、草木川、公文川、
幸文川、墨原川、指保川(指定民局「センター」)、西延原(中格柵)

氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地盤高は気球レーザー測量より求めた平均地盤高を使用しています。このため地形による影響が表せていない場合があります。

地形による影響が表されていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続地盤構造物（道路や鉄道等の橋脚）を考慮して國化しています。

メッシュとの遮蔽性や、遮蔽構造物（道路や鉄道等の橋）を考慮して図化しています。また、浸水深は25mmメッシュで計算した最大浸水位から、5mmメッシュの地盤高を差し引いたもので最大浸水深として図化しています。

最大浸水深として固化しています。

An aerial photograph capturing a dramatic scene at a coastline. A massive, dark, turbulent plume of water, likely oil or sediment, is being driven by powerful waves. The plume originates from a point on the shore and extends far out into the ocean, creating a complex, swirling pattern of white foam and dark water. The surrounding sea is a deep blue-grey, and the sky above is clear and pale.

The figure shows a map of the Kita River area with various shaded regions indicating water levels. A legend on the right side defines these zones:

- 10.0 ~ 20.0 m未満の区域
- 5.0 ~ 10.0 m未満の区域
- 3.0 ~ 5.0 m未満の区域
- 0.5 ~ 3.0 m未満の区域
- 0.5 m未満の区域

A red dashed line labeled "市町境界" (Municipal Boundary) runs through the map. A red box highlights a specific area, with arrows pointing to the text "浸水想定区域指定の対象となる河川" (River designated as the subject of the inundation prediction area).